

2026年ぶどう防除暦 (巨峰露地)

(株) 山東農園 [フリーダイヤル] 0120-09-9393 [FAX] 073-478-2655

| 防除時期 | 対象病害虫 | 使用薬剤 | 倍数 | 収穫前/回数 | 備考 |
|--------------------|---|--|----------------------------|-----------------------------|--|
| 3月下旬 (催芽期) | 黒とう病・晚腐病 カイガラムシ類・ハダニ類 | ベンレート水和剤 石灰硫黄合剤 アビオンE | 200倍 7倍 500倍 | 休眠期/1回 発芽前/— | ○枝の先端まで十分に散布する。 ○カミキリ多発園ではガットキラー乳剤100倍 ○ベンレート液を作つてから石灰硫黄合剤を加用。 |
| 4月上旬(発芽前) | 黒とう病・晚腐病 | デランフロアブル | 200倍 | 休眠期/1回 | ○晚腐病の多発園ではアビオンE500倍を加用。 |
| 5月上旬 (発芽~新梢伸長) | 黒とう病・晚腐病・べと病 チャノキイロアザミウマ・ケムシ類 | ストロビーディF エクシレルSE | 2000倍 5000倍 | 14日前/3回 前日/3回 | ○うどんこ病多発園ではトリフミン水和剤 2000倍 (7日前/3回) 敷布。 ○ハマキムシ類・スカシバ類、多発園では フェニックスF 4000倍 (14日前/2回) 敷布。 ○リドミルゴールドMZの収穫前日数に注意する。 |
| 5月中下旬 (開花期) | 黒とう病・晚腐病・べと病 フタテンヒメヨコバイ・チャノキイロアザミウマ | ジマンダイセン水和剤 コテツフロアブル | 1000倍 4000倍 | 45日前/2回 60日前/2回 | |
| 6月上旬 (落弁期) | 黒とう病・晚腐病・灰かび病 べと病 チャノキイロアザミウマ・カイガラムシ類 | ファンタジスタ顆粒水和剤 リドミルゴールドMZ コルト顆粒水和剤 | 3000倍 1000倍 3000倍 | 14日前/3回 45日前/2回 前日/3回 | |
| 6月中旬 (果実小豆大) | 黒とう病・晚腐病・べと病 チャノキイロアザミウマ | ホライズンDF ディアナWDG | 2500倍 10000倍 | 21日前/3回 前日/2回 | ○カイガラムシ多発園ではトランスフォームF 1000~2000倍 (3日前/3回) 敷布。 |
| 6月下旬 (袋掛け前) | べと病 チャノキイロアザミウマ・コガネムシ類 フタテンヒメヨコバイ | レーバスフロアブル アグロスリン水和剤 | 2000倍 2000倍 | 7日前/3回 21日前/5回 | ○黒とう病・晚腐病の発生園ではオンリーワンF 2000倍 (前日/3回) を加用する。 ●着色促進アブサップ液剤 100倍 着色始期～着色開始2週間後 (巨峰・ピオーネのみ) |
| 7月上旬 (袋掛け後) | べと病・晚腐病・さび病 チャノキイロアザミウマ・コガネムシ類 | ICボルドー66D ダントツ水溶剤 アビオンE | 25倍 2000倍 1000~1500倍 | —/— 前日/3回 | |
| 7月下旬 (収穫前) | べと病・さび病 | ムッシュボルドーDF アビオンE | 500倍 1000倍 | —/— | ○ハダニ類多発園ではダニコングF 2000倍 (前日/1回) 敷布。 |
| 8月中旬 (収穫中) | べと病 カメムシ類・コガネムシ類 | ICボルドー66D ダントツ水溶剤 | 25倍 2000倍 | —/— 前日/3回 | |
| 8月下旬～9月中旬 (収穫後) | べと病・晚腐病・さび病 トラカミキリ・ヨコバイ クワコナカイガラムシ | ICボルドー66D スミチオン水和剤 アビオンE | 25倍 1000倍 1000倍 | —/— 21日前/2回 | ○カメムシには、ダントツ水4000倍 |
| 10月上中旬 (収穫後) | ブドウトラカミキリ | ダントツ水溶剤 | 4000倍 | 収穫前日/3回 | ○害虫の食入孔 (木くず、虫糞) があれば ロビンフッドで防除するのが良い。 |